

常盤樹

札幌市立常盤中学校 学校だより

No.6 令和8年10月14日



Tel. 011-591-1433

【学校目標】 気づき 考え 実行する生徒 ～思いやりの心をもって～

第42回 学校祭「深藍」～「築き上げたものを一層」～

校長先生より

全く形のない白紙のスタートから、各部門の計画実現に向かって様々な試行錯誤と意欲的な活動を積み重ねました。日を追うごとに熱が入ってくる活動と、各部門の「まとまり」が、いつしか学校祭の成功に向かう学校全体の一体感へと広がる様子が常盤中の生徒らしくて素晴らしかったと思います。その一体感が当日は最高潮を迎え、そして名残惜しく終焉を迎えました。この第42回「学校祭」を通して身につけたもの、気づいたもの、築き上げたものをそれぞれの胸に刻みながら、一人一人が、各学年が、学校全体がこれからの学校生活の中でそれらを一層深めていってください。それこそが真の意味での「深藍」の実現であり進化であり、成長であるのです。学校祭は終わりましたが、皆さんの「深藍」をこれからもさらに続けていきましょう！

1年生展示「into the sea」



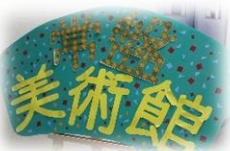
学校祭＝祭りを楽しむという連想をもとにしたアイデアでした。ゲームを巨大にしたり、狭い空間を有効に使ったゲームなどを作ったりと随所にアイデアを盛り込みました。作るときもみんなが楽しむ様子を頭に描きながらそして作り手も楽しみながら作りました。当日も沢山の人が会場に来てくれて本当に良かったです。

2年生展示「常盤フェスティバル」

参加型のアトラクションとして、どうしたらみんなに楽しんでもらえるかを考えてゲームを作りました。ゲームの仕掛けも手を抜かず、様々なものを活用し、工夫して作りました。当日係員としても活動して、皆さんに楽しんでもらえたことが良かったです。



美術部・美術科展示「あつまれ芸術の森」



各学年の教科の作品、皆さんの授業での努力のようすを創造させる作品達でした。美術部の展示も工夫していました。ここ常盤は「芸術の森」地区とも呼ばれ、地域では子どもたちに芸術面でもがんばってほしいという願いを持っています。これからも授業や部活動に熱心に取り組み、個性あふれる制作活動と文化の里、芸術の森地区を盛り上げてほしいと思います。

吹奏楽部「オープニングステージは吹奏楽部です！」

吹奏楽部はスタートで会場を盛り上げる演奏をしようと思い、部員、先生方と共に一生懸命に練習、準備しました。会場の皆さんも拍手や手拍子で一緒に盛り上げてくれて、会場と一体感を感じて感動しました。最高の演奏ができたと思います。



4組ステージ「恐怖！真夜中の理科室探検！」

4組の全員で大道具、小道具、掲示物を製作しました。セリフ覚えから演技までみんなで何回も練習し、すべてに一生懸命に取り組みました。丁寧な演技、セリフそして4組みんなの絆とチームワークで作ったステージ発表でした。



1年生ステージ「サザエさん」

定番のストーリーの中でどう演技し、どこでユーモアを見せるのかをみんなで考え工夫しました。音響、映像も効果的に取り入れて構成を工夫し、面白いところでは沢山の笑い声が聞こえてうれしかったです。1年生らしくひたむきに役柄に取り組みました。1年生として初めての学校祭、真剣にステージづくりに取り組みました。エンディングの「じゃんけん、ポン」にみんな参加してくれてありがとうございます。



2年生ステージ「トイ・メモリーズ」

みんなよく知るシリーズ。昨年の経験をもとに演技、内容を考え、工夫しました。衣装、大小道具、そして体育館をいっぱいに使った演出。光と音、映像を効果的に使って内容の充実感を高めました。演技だけではなく、登場人物たちの心情を伝えようとした努力は、来年につなげたいです。エンディングでは沢山の声援と拍手をもらえてとても良かったです。



3年生ステージ「今日から俺は！！」

役者、スタッフの一人一人がそれぞれの役割がどうあるべきかに真摯に向き合い、全員の総合力を感じた作品でした。オリジナルを大切にしながらも自分たちの劇づくりを進めました。ラインダンスはみんなの気持ちが一つになって、見事にダンスをそろえることができました。スタッフが一丸で団結し、2年半を一緒に過ごした3年生だからこそその絆を発揮できました。



1年生装飾「星空、宇宙～無限に広がる星空～」

壁・窓・天井と3次元の空間を上手に活用し壮大な無限宇宙を表現していました。大小様々な星たちが、装飾のあらゆる所に星の数ほど無数に散りばめられていました。天井の風船を用いたか飾りも上手に作られていました。アイデアが良かったです。作業の大変さと努力の装飾だったと思います。



2年生装飾「常盤の宇宙旅行体験」

昨年に続き、リアリティーにみちた2年生装飾。皆さんが体験できるかもしれない未来を表現しました。黒いシートと天井からの星たち、蛍光塗料も活用した光る惑星など壮大無限な空間の表現を工夫しました。大変難しい人の模型に取り組み、飛行士の浮遊感を表現するのが難しかったです。かわいい隠れキャラなど様々な工夫をこらしてチャレンジしました。



3年生装飾「静海」

テーマである「深藍」から「深海」をイメージしました。3年生として、テーマの具現化に取り組みました。窓や光を利用し深海の色合い、そして渦巻く魚の群れ、岩だな、サンゴ、海底の砂などその多くを学校で生じる廃材を活用し、細かな部分にも手を抜かずに頑張りました。サメや鯨、カメなども丁寧にリアルに制作。3年生の力を出しきりました。



クロージングステージ「君の心にクロージングステージ」

盛り上がった学校祭を、素晴らしいものとして締めくくりたい。すべてにそんな願い、情熱を込めて作りました。歌、ダンス、パフォーマンスを一生懸命に練習しました。先生方にも協力してもらって、よい思い出にもなりました。最後のダンスではスタッフの思いが通じて、体育館が、学校全体が一つになって絆を深めた学校祭として締めくくることができたと思います。



生徒会執行部

42回学校祭を素晴らしいものにしたい、みんなに楽しんでもらいたい、そう考えて活動を続けました。通常の活動を終えてからの準備で大変でしたが、メンバーみんなで協力して頑張りました。様々な進行、幕間の取り組みなど、皆さんが楽しんでくれて本当に頑張った甲斐がありました。全校生徒の皆さんの頑張りとご協力に感謝しています。



保護者の方々におかれましても、当日のお弁当のご準備や、ご参観をいただきありがとうございました。感謝申し上げます。また、PTA 厚生部の方々におかれましては、標準服のリサイクル販売の活動をありがとうございました。

